

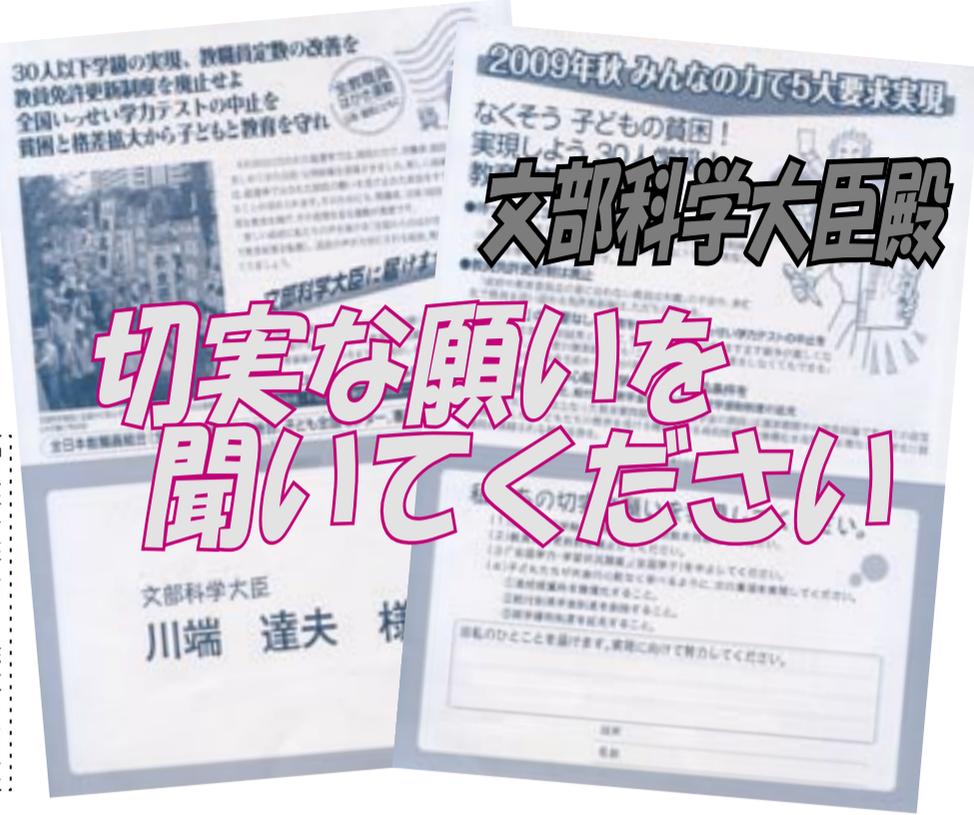
# 枚方教育

No.1493

2009  
11.26

枚方教職員組合

枚方市西禁野一―一三  
Tel 八四八―三三〇〇  
Fax 八四八―三〇五二



## 文部科学大臣殿

### 切実な願いを 聞いてください

「教職員の数が少なく、これでは忙しすぎて一人一人じっくり向き合っていない感じが思いいます。定数をぜひ増やして頂きたい。」

「現場の多忙化につながる教員免許更新制度や「全国学テ」などの即時廃止をよろしく願います。」

「免許更新制は無駄な国費を使うだけです。もっと児童に関わる予算をつけて下さい。」

「現場の教師は、多忙な中で日々子ども達の成長の為に奮闘しています。一方的な政策ではなく現場と共に作る血の通った政策になることを切に願います。」

「30人以下学級であれば、もっと一人一人に手をかけられます。今は、学校内の教師の手が足りていない状況です。よりよい教育のためにも、30人以下学級の実現をよろしく願います。」

「38人の子どもたちに、ひとりひとり行き届いた教育をするのは本当に大変なことです。また、未納の児童も多く、子どもたちの生活がおびかされています。教育の無償化を実現してほしい。」

新しい政府に、私たちの声や願いを直接、文部科学大臣に届ける「全国からのがき運動」にご協力下さい。「はがき」は、全国で集約し、予算審議の始まる1月までに、提出する予定です。

新政権が着手しつつある教育施策や事業仕分けに注目が集まっていますが、事態の推移を見守る以上に、私たちの要求運動や世論作りこそが今求められます。

続・10年度府の教員採用選考結果から

## 志願者数 前年比1044人減 (▼7.9%)

### あいつぐ賃下げ、システムの賃金リンクの影響？

二〇一〇年度選考の志願者数は、近年のピークだった〇七年度選考の志願者数が

年度	志願者数	受験者数	採用予定数	合格者数	最終倍率
2010	12249	8896	2020	2055	4.3倍
2009	13293	9811	2150	2033	4.8倍
2008	14030	10608	2250	2366	4.5倍
2007	15292	11717	2310	2348	5.0倍

年々、困難になる人材の確保、現場には、教育に穴があく等の深刻な事態を招いています。

15292人だったことからすると、短い期間で3000人減という急激な落ち込みとなっています。こうした状況は、全国最悪の大幅な給与カットなどあいつぐ賃下げ、「評価・育成システム」の賃金リンクなど府の教育政策による否定的影響のあらわれの一つであるとも考えられ、人材確保の困難がうかがえます。

合格者数は採用予定者数2020人と同水準にとどまっています。合格者のなかから、毎年10%以上の辞退者が出ることからすれば、採用予定者数を大幅に上回る合格者の確保こそが必要です。

常勤講師経験者対象の特別選考は、制度発足3年目を



## 権利点検パンフ「闘いの年輪」できました。

私たち教職員の権利や府教委との取り決め、働くルールなどを詳細に記載しています。各職場の枚方教組組合員に配布しています。お気軽にご相談ください。

## 対市交渉

日時  
12月1日(火) 17時集合  
(時間休を取得の上)

場所  
教育文化センター3F 研修室1



迎えた今年度、過去2年間と比較しても合格率が低く、最終倍率は5.1倍で、選考全体の4.3倍と比べ高くなっています。

これは、大阪の教育活動を日々支えている臨時教職員の努力にこたえないものであり、経験ある臨時教職員の正規採用をのぞむ学校現場の期待にそむくものです。

これは、大阪の教育活動を日々支えている臨時教職員の努力にこたえないものであり、経験ある臨時教職員の正規採用をのぞむ学校現場の期待にそむくものです。

< 常勤講師経験者枠 (特別選考) >

年度	志願者数	合格者数	最終倍率
2010	590	103	5.1倍
2009	647	119	4.8倍
2008	389	71	5.0倍

選考全体の倍率より高い、特別選考の最終倍率。